

ニッケル水素電池パック

LD-3/LD-3K/LD-1H₂
LD-3K2/LD-3B/LD-3C用

取 扱 説 明 書

この度は、当社製品をご購入いただき誠にありがとうございます。
本製品の取り扱い方については、次ページ以降に基づいてお願いいたします。
なお、ご不明な点は当社各営業所に直接ご連絡ください。

 **柴田科学株式会社**

安全確保のための禁止事項

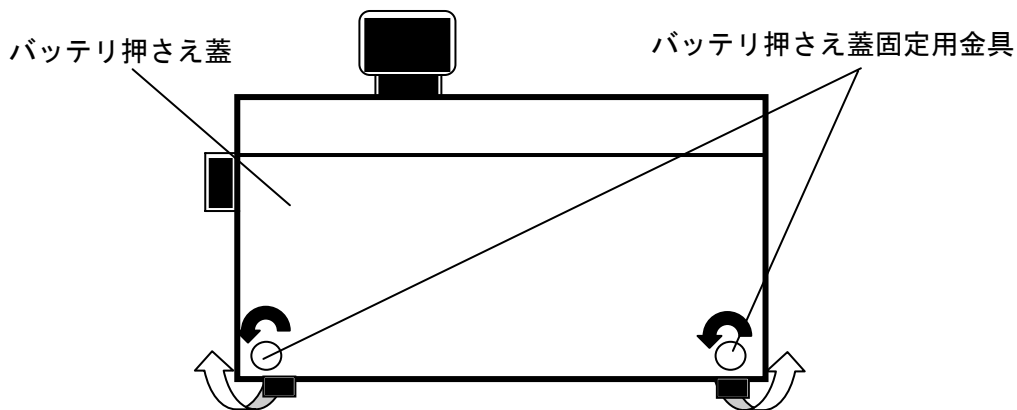
- この電池は、デジタル粉じん計LD-3およびLD-3K/LD-1H₂/LD-3K2/LD-3B/LD-3C専用です。指定以外の充電器および指定充電器の改造による充電はしないでください。
- プラス、マイナスの逆挿入をしないでください。電池のふくれや破裂することがあります。
- 電池をショートさせないでください。電池の内部抵抗が小さいため大電流が流れ、機器を損傷させたり、電池が発熱して危険です。
- 電池を分解、あるいは加圧変形しないでください。電解液は強アルカリ性ですので、目、皮膚、衣類等を損傷します。
- 電池を火中に投入すること、あるいは加熱することはしないでください。電池のふくれや破裂することがあり危険です。
- 電池を水中に投入しないでください。電池の機能を失うことがあります。
- ガス抜き構造をふさがないでください。電池内部のガスを放出するため、ガス抜き構造を備えています。
- 他の用途に転用しないでください。異常使用により、電池が破裂したり、機器を損傷したりすることがあります。
- 電池を乳幼児の手の届かないところに保管してください。また、ご使用時に乳幼児が機器から電池を取り出さないようにしてください。

注意

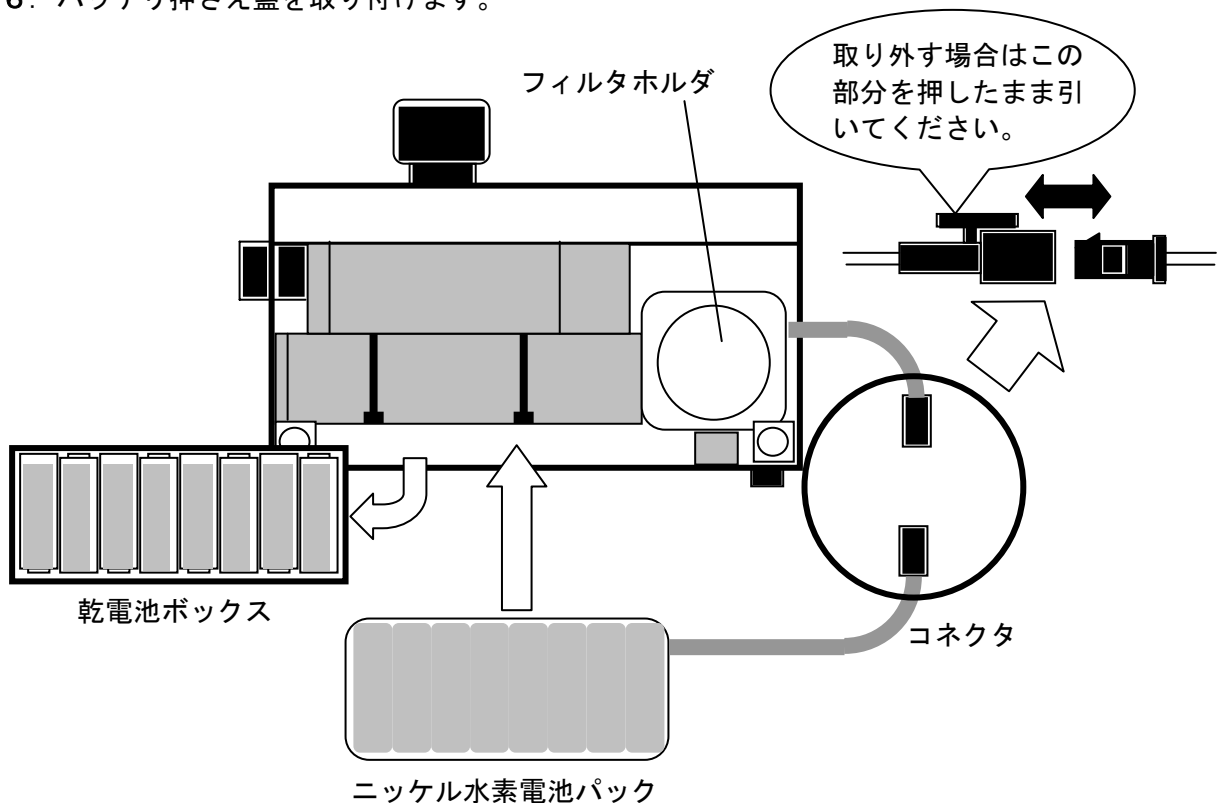
- お買い上げ後、この電池をはじめてご使用の場合や長時間ご使用にならなかった場合は、必ず充電してからご使用ください。
- 電池使用後は機器のスイッチを必ず切ってください。電池を漏液させる原因となります。
- 電池を使用しない場合や、長期間機器を使用しない場合には、機器より電池を取り出してください。
- この電池での機器使用（放電）温度範囲は0～50℃です。また、保存温度範囲は、30日以内で-20～50℃、30～90日以内で-20～40℃、90日以上1年以内では-20～30℃です。この温度範囲以外では電池を漏液、発熱させる原因となり、性能や寿命を低下させる原因となります。
- この電池の充電温度範囲は0～40℃です。この温度範囲以外では電池を漏液、発熱させる原因となり、性能や寿命を低下させる原因となります。
- 電池充電後長期間使用しない場合は、自己放電による性能低下・不活性化をさけるため、少なくとも3～6ヵ月に1回は充電してください。

■ニッケル水素電池パックの装着方法

1. デジタル粉じん計の電源がOFFになっていることを確認します。
2. デジタル粉じん計のバッテリー押さえ蓋固定用金具を矢印の方向に回し、バッテリー押さえ蓋をはずします。



3. 乾電池ボックスを取り出します。
※ ニッケル水素電池パックを使用する場合は、デジタル粉じん計付属の乾電池と乾電池ボックスは使用しません。
4. フィルタホルダの脇から出ているバッテリー用コネクタを引き出し、ニッケル水素電池パックのコネクタと接続します。
5. ニッケル水素電池パックを乾電池ボックスが入っていた場所に入れます。
6. バッテリー押さえ蓋を取り付けます。



以上でニッケル水素電池パックの取り付けは完了です。
本体の液晶表示部に電池の残量が表示されますが、表示は乾電池用に設定されています。
ニッケル水素電池パックを使用した場合は、充電完了時でも満充電の表示にはなりません。
ニッケル水素電池パックは、専用クイックチャージャー QC-961 (別売) で充電してください。
充電方法についてはクイックチャージャーの取扱説明書をお読みください。

■仕様

公称電圧	： 9.6 V
公称容量	： 1650mAh
接続方法	： 専用コネクタにより接続
温度条件	： 使用時 0～40℃（充電）、0～50℃（放電）
保存時	： -20～50℃（30日以内）
	： -20～40℃（30～90日）
	： -20～30℃（90日以上1年以内）

■メモリー効果

一般にニッケル水素電池は、電池を使いきらずに充放電を繰り返すと、放電電圧が低下する現象が起きます。この現象をメモリー効果と呼びます。

この現象により連続駆動時間が短くなった場合、電池を使いきる充放電を1～2回繰り返すことで解消します。

■保証

当社製品が万一故障した場合は、ご購入より1年以内は無償修理いたします。
修理の際は、必ずお買い上げ販売店、または当社各営業所に直接ご連絡ください。
その際は必ず、品目コード・製品名・型式・製造No.・故障内容などをお知らせください。
付属の消耗品に関しては、保証の範囲外です。
故障原因が次の場合は、保証範囲外となり有償となります。

- ① 使用方法の誤りによる故障
- ② 当社以外での修理・改造による故障及び損傷
- ③ 火災・地震・天災などの不可抗力などによる故障及び損傷
- ④ お買い上げ後の転送・移動・落下・振動などによる故障及び損傷
- ⑤ 当社指定以外の消耗品類に起因する故障及び損傷
- ⑥ 『改造修理禁止』 分解や改造等をした場合は、当社の保証外となりますので絶対にしないでください。 思わぬ故障や事故を起こす原因となることがあります。

13.10.23H (05)



SIBATA SCIENTIFIC TECHNOLOGY LTD.

柴田科学株式会社

本 社 〒340-0005 埼玉県草加市中根 1-1-62
東京営業所 ☎03-3822-2111 福岡営業所 ☎092-433-1207
大阪営業所 ☎06-6356-8131 仙台営業所 ☎022-207-3750
名古屋営業所 ☎052-263-9310

<http://www.sibata.co.jp/>

カスタマーサポートセンター（製品の技術的サポート専用）

 0120-228-766 FAX: 048-933-1590

注) 改良のため形状、寸法、仕様等を機能、用途に差し支えない範囲で変更する場合があります。